



庄内地域

ホームページは
こちら

施設基本情報

住所

山形県鶴岡市上山添字神明前38

病床数

156床

診療科

リハビリテーション科・内科・
神経内科

薬剤部門

薬剤師数

薬剤師4名
薬剤助手1名

処方箋数

外来 9.3枚/日
入院 33.2枚/日

院外処方箋発行率

34.5%

施設の特徴

回復期リハビリテーション病棟104床、療養病棟 52床、訪問
リハビリテーション、通所リハビリテーション

病院理念

障害があっても人間としての尊厳をもって生きることを支援
するリハビリテーション医療・介護を目指します。当院の役割は、急性期病院と連携した回復期リハビリテ
ーション、地域の医療機関・施設と連携した生活期のリハビリテ
ーションを行うことです。そのため回復期リハビリテーション病
棟、療養病棟、外来、通所・訪問リハビリ・小規模多機能施設
を運営しています。

薬剤部門の業務紹介

外来業務として、調剤や服
薬指導、院外処方箋に対する
疑義照会などを行い、入院業
務としては持参薬鑑別や入院
調剤、注射調剤などを行って
います。DI業務では医師や看護師
などの他職種のスタッフから
の副作用・相互作用・注射薬
の配合変化・代替薬の提案など様々な問い合わせに対応し、
安全に治療やリハビリテ
ーションなどが行えるように努
めています。他に、医療安全委員会、感
染委員会、NST委員会、褥
瘡委員会など薬剤師が関わる
委員会が増えてきておりチ
ーム医療の一員として多職種と
協力し活動しています。



庄内地域



ホームページは
こちら



施設基本情報

住所

山形県鶴岡市泉町4番20号

病床数 **521**床

診療科

内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、漢方内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、病理診断科

施設の特徴

【地域での役割】

当院は、庄内地方南域の人口142千人を抱える地域を、主な診療圏域としています。公的中核病院として、地域の医療機関と機能を分担することで、病病連携・病診連携を図りながら、総合的に水準の高い良質な医療を積極的に提供する役割を担っています。

薬剤部門

薬剤師数

薬剤師 **17**名
薬剤助手 **11**名

処方箋数

外来 入院
383枚/日 **198**枚/日

院外処方箋発行率

82.1%

薬剤管理指導件数

459件

病棟薬剤業務実施状況 実施

認定・専門薬剤師

抗菌化学療法認定薬剤師
感染制御認定薬剤師
小児薬物療法認定薬剤師
日本糖尿病療養指導士
栄養サポートチーム専門療法士
他

薬剤部門の業務紹介

当院は、山形県鶴岡市を中心とした南庄内地域の基幹病院であり、地域医療支援病院の承認を受けています。薬局は年齢構成と男女比のバランスがとれており、とてもまとまりのある職場です。各々の薬剤師が学会発表や認定薬剤師の取得にも積極的に取り組んでいます。薬剤師の臨床業務充実のために薬局内の事務的な業務については薬剤助手11人が業務を行っており、薬剤師は薬学的管理の専門業務に特化できる体制にしています。初年度は、日直・宿直などができるように教育体制を組んでいます。その後、中央業務(TPN輸液の調製、化学療法等)、

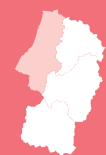
病棟業務やチーム医療、委員会などの経験を積んでいきます。

専門・認定薬剤師の取得・更新については、手続きの相談、費用等を含め病院として協力しています。また、各薬剤師が自己研鑽し、毎年、学会等で演題登録し発表しており、学会参加の費用面でも支援しています。

福利厚生の方では、共済組合等による各種給付や退職金等のほか、職員とその家族の生活の安定と福利厚生を図るために様々な制度があります。

薬局に務める職員は、ワークライフバランスを意識しながら業務に励み、薬剤を通して、患者様の治療・療養を支援しています。





庄内地域



ホームページは
こちら



施設基本情報

住所

山形県鶴岡市湯田川
字中田35-10

病床数

120床

薬剤部門

薬剤師数

薬剤師 **2**名
薬剤助手 **1**名

処方箋数

外来 入院
0.3枚/日 **17.4**枚/日

院外処方箋発行率

0%

薬剤管理指導件数

162件

診療科

内科、脳神経外科、リハビリテーション科

施設の特徴

当院は、リハビリテーション医療を中心とした回復期・慢性期医療の病院として、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病床、療養病棟を運営しています。地域の医

療機関と密接な連携を図り、急性期治療を経過した患者さんを早期に受け入れ、在宅復帰・社会復帰を目指したリハビリテーションを積極的に行っています。

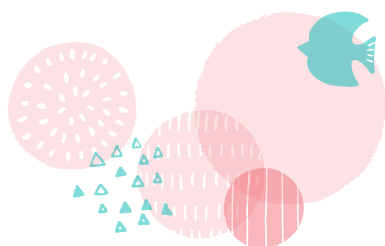
薬剤部門の業務紹介

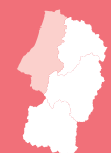
当院の薬剤科では、①医療安全管理体制の強化 ②医薬品の適正使用と安定供給の推進 ③後発医薬品の採用 を目標に掲げ、患者さんが安心・安全に薬剤治療を受けられるよう、一つ一つの業務に責任を持って取り組んでいます。

薬剤科の業務は、主に入院調剤業務、服薬指導、医薬品管理等を行っておりますが、当院はリハビリテーション医療を中心とした病院ですので、

転院元からの継続処方が多い傾向にあります。また、外来診療は予約制で患者数が少ないこともあり、外来調剤業務はほとんどありません。

薬剤師2人体制で少人数ですので、協力体制は欠かせませんが、薬剤師同士、また、医師や看護師と連携を図り、患者さん一人一人の状態に合わせた適切な投薬ができるよう研鑽を積みながら、日々の薬剤科業務に努めています。

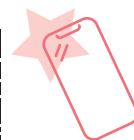




庄内地域



ホームページは
こちら



施設基本情報

住所

山形県鶴岡市美咲町28-1

病床数

41床

診療科

産婦人科、小児科

施設の特徴

三井病院は昭和24年の開院以降、かかりつけ産婦人科病院として、地域に密着した医療を提供しています。

産婦人科外来では、母乳相談外来も開設し、出産後も継

続してフォローできる体制づくりを目指しています。

小児科外来は、通常診療に加え、ワクチン接種や小児アレルギー疾患にも力を入れています。

薬剤部門

薬剤師数

薬剤師 1名

薬剤助手 1名

処方箋数

外来 入院
18枚/日 7枚/日

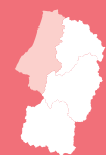
院外処方箋発行率

52%

薬剤部門の業務紹介

- 院内外来調剤
- DI業務
- 服薬指導業務
- 薬品管理・発注業務等





庄内地域

ホームページは
こちら

施設基本情報

住所

山形県鶴岡市北茅原町13番1号

病床数

213床

薬剤部門

薬剤師数

薬剤師 **2**名
薬剤助手 **2**名

処方箋数

外来 入院
118.1枚/日 **43.4**枚/日

院外処方箋発行率

93.6%

薬剤管理指導件数

173件

認定・専門薬剤師

精神科薬物療法認定薬剤師
日病薬病院薬学認定薬剤師

診療科

精神科、心療内科、児童・思春期精神科

施設の特徴

人権を尊重し、こころ悩む人の立場に立った医療の実現に努めます。

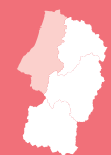
精神科医療の基幹病院としての役割を積極的に果たします。
地域に開かれた病院づくりに努めます。

薬剤部門の業務紹介

院内外来調剤、病棟業務、DI業務、NST、ICT、心理教室講師などの他、精神科単科の病院であるため、輸液や注射剤の取扱いは多くないですが、LAI（持効性注射剤）、ADHD適正流通管理システ

ム、クロザリル適正使用のためのCPMSセンター、リタリン適正流通管理システム、モディオダール適正使用委員会等での特殊な薬品のモニタリング業務を行っています。





庄内地域



ホームページは
こちら



施設基本情報

住所

山形県酒田市こあら三丁目5-2

病床数 **120**床

薬剤部門

薬剤師数

薬剤師 **1**名
非常勤薬剤師 **1**名
薬剤助手 **1**名

処方箋数

外来 入院
41.3枚/日 **35.8**枚/日

院外処方箋発行率

84.7%

診療科

精神科

施設の特徴

患者様の人権を尊重し、自分や自分の身内が入院してもいいと思えるような安全で安らぎのある病院づく

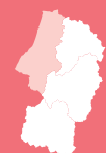


りを目指します。地域資源との連携を密にし、患者様の社会参加を支援していきます。

薬剤部門の業務紹介

- ① 調剤業務：入院外来患者に対し、薬物相互作用、用法、用量などの確認を行い、一包化、服用日の印字等の対応で、コンプライアンスの向上につなげています。
- ② 院外処方箋監査業務：基礎疾患を持ち、他院を受診されている患者も多く、お薬手帳等の情報から、禁忌、副作用、重複投与確認等を行い、院外薬局と情報共有するなど連携しています。
- ③ 持参薬管理：治療を安全に行うことが出来るよう、入院時の持参薬についてリストを提示し、残薬管理、代替処方等の提案等に努めています。
- ④ 医薬品在庫管理業務：院内の医薬品安定供給のため、内服、外用、注射等の購入、在庫、品質の管理を行っています。
- ⑤ 医薬品情報業務：医薬品の情報収集を行い、医師、看護師、他スタッフに適切な情報を提供することで、安全で、効果的な医療の提供につなげるよう努めております。統合失調症の患者様は、薬物療法が中心となりますが、服薬コンプライアンスの遵守困難な方や、内服薬の減薬調整のためLAIなどを利用している方も増えております。投与スケジュールの確認や、クロザリルを服用している患者様の薬物治療管理も多職種連携しながら行っています。





庄内地域

ホームページは
こちら

施設基本情報

住所

山形県酒田市浜松町1-7

病床数

220床

診療科

精神科、内科

薬剤部門

薬剤師数

薬剤師 3名
薬剤助手 1名

処方箋数

外来 1.8枚/日
入院 62.0枚/日

院外処方箋発行率

96%

薬剤管理指導件数

271件/月

施設の特徴

基本理念

「のむ治療から学ぶ治療へ」

目標指針

- ①精神疾患をかかえながらも人は成長できる。
- ②病気からの回復を目指すに留まらず、人間としての成長を支える場所であり続ける。
- ③職員が患者とともに成長する。

薬剤部門の業務紹介

当院の薬剤課では、「自分らしく生きる為の薬物療法」をコンセプトとしています。

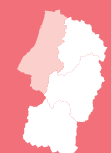
SDM (shared decision making: 共同意思決定) の考えに基づき、患者様には「薬は自分の意志で、自分の為に服用している」ことを認識してもらえようような指導 (心理教育) を心掛けています。「薬を飲まなかったから、このように悪くなってしまったのですね。」といった実証は、出来ればやりたくありません。

本来は、事例を示して、頭で学び、予測することで服薬をし、悪化を防ぐことが大切です。しかしながら、病識がなく服薬アドヒアランスが良好ではない患者様は少なくありません。その場合においても無理に薬を勧めることはしていません。その為に悪化してしまうことはあります。悪

い選択をしてしまう、それも人生です。

自分達のやるべきことは、患者様に良い選択が出来るような材料を与えることです。患者様が服薬をするか否かは、自分で決めて頂きます。それが当院 薬剤課の方針です。病院の理念「のむ治療から学ぶ治療へ」に沿っています。

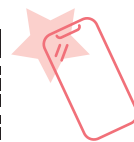




庄内地域



ホームページは
こちら



施設基本情報

住所

山形県酒田市あきほ町30番地

病床数

630床

薬剤部門

薬剤師数

薬剤師 **34**名、事務員 **1**名
薬剤助手 **12**名

処方箋数

外来 入院
80.6枚/日 **221.2**枚/日

院外処方箋発行率

87.1%

薬剤管理指導件数

12,167件/年

病棟薬剤業務実施状況

実施

認定・専門薬剤師

がん薬物療法認定薬剤師
日本糖尿病療養指導士
認定実務実習指導薬剤師等

診療科

27診療科(内科、循環器内科、消化器内科、内視鏡内科、精神科、神経内科、小児科、外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、リハビリテーション科、皮膚科、産婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科、緩和ケア内科)

施設の特徴

日本海総合病院は、北庄内地域の救急・急性期医療の役割を担うとともに、地域住民と地域社会に貢献することを使命としています。高度先進医療の取組みだけにとどまらず、知識と技

術の習得のため院内教育の充実を図り、急性期高度医療を担う人材を積極的に育成しています。さらに将来的に子育てをしながら安心して働けるよう就労環境も整えています。

薬剤部門の業務紹介

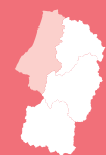
当院では臨床業務に力を入れており各病棟には薬剤師を常駐させ、より患者さんに近いところで多職種と一体となってより良い薬物治療の提供に努めています。また病院内の各種チーム医療や委員会等にも積極的に関与し専門性を生かしながら活躍しております。

時代のニーズにあわせて薬剤師は対物業務からより対人業務へシフトすべく、薬剤師の他に調剤助手も複数名在籍しタスクシフトにも積極的に取り組んでおります。

薬剤師育成に関しても、基本となる調剤はもちろんのこと、臨床、教育、研究においても幅広く活躍できる薬剤師を育成するとともに、病院薬剤師としての知識、経験を幅広く積み重ね患者さんが安全で安心できる、さらに質の高い薬物療法が提供できるよう力を注いでいます。

当院は適切な薬物治療の推進や外来と入院の円滑な連携した治療ができるように地区医師会・地区薬剤師会と協力し地域フォーミュラを実施しています。また電子処方箋システムを取り入れ、医療安全や業務の効率向上を目的に医療DXに積極的に取り組んでおります。今後薬剤師業務もいろいろ変わっていくと思いますが、今まで以上に周囲から求められる病院薬剤師になれるよう薬剤部一丸となって頑張っております。





庄内地域



ホームページは
 はこちら



施設基本情報

住所

山形県酒田市千石町2丁目3-20

病床数 **114**床

診療科

内科、リハビリテーション科

薬剤部門

薬剤師数

薬剤師 **2**名
 薬剤助手 **3**名

処方箋数

外来 **0.1** 枚/日
 入院 **29.7** 枚/日

薬剤管理指導件数

6件

認定・専門薬剤師

認定実務実習指導薬剤師

施設の特徴

療養型病床35床及び回復期リハビリテーション病床79床で運用。主に急性期病院での治療が終了し、自宅退院や施設入所が困難な患者さんや積極的なリハビリテーションが必要な患者さん入院していただく病院です。

【基本理念】

思いやりの心を大切にします。質の向上に努め、安全な医療を提供します。地域との連携を促進し、住民の健康と福祉の向上を目指します。持続可能な病院経営を通して、地域に貢献します。

薬剤部門の業務紹介

転院前薬剤調整：急性期病院から転院されてくる患者様の服用薬剤を事前に把握し、当院採用薬剤にて代替可能かどうかや、急性期での治療中に中止されていた薬剤の再開可否の確認などを行い、急性期治療を終えた患者様が当院入院中も必要な薬物療法は継続できるよう、急性期病院と連携しながら患者様受け入れのための準備を行っています。
調剤業務：内服薬は可能な限り一包化調剤を行い、また入

院中の内服薬セットも行っています。

持参薬を服用しきった後の代替薬及び用量の提案を医師に対し行っています。

服薬指導：回復期リハビリテーション病床で、退院の近くなった患者様へ服薬自己管理導入のための薬剤説明を行い、薬物療法が無理なく継続できるよう個々に合わせた薬剤の交付方法などを検討し、必要に応じてご家族へも薬剤指導を行います。



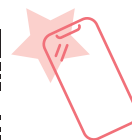
当院はリハビリテーション病院ということで、退院後もいろいろな障害や疾病と向き合っていかなければいけない患者様も少なくありません。そのため、入院中だけではなく、退院後の生活を見据えた薬学的ケアを行い、地域医療に貢献できるよう取り組んでいます。



庄内地域



ホームページは
こちら



施設基本情報

住所

山形県酒田市中町3丁目5-23

病床数 **158**床

診療科

内科・外科・泌尿器科・整形外科

薬剤部門

薬剤師数

薬剤師 **7**名

事務員 **2**名

処方箋数

外来 入院
91枚/日 **131.8**枚/日

院外処方箋発行率

94%

後発品使用体制加算

3

無菌製剤処理加算

2

施設の特徴

酒田市中町の中心にあり、地域の方々の予防から治療、介護・福祉までを一貫してサポートできるよう各事業所がお互いに連携しながら運営している法人です。法人の理念である「無差別・平等の医療・介護」を実践するために室料差額料金を徴収しないことに

加え生活困難な方が経済的理由によって必要な医療を受ける機会を制限されないよう無料・定額診療事業を実施しています。1959年創立当初より「いつでも、どこでも、誰もが安心してより良い医療を受けられる」ことを目指した病院づくりを進めています。

薬剤部門の業務紹介

業務として主に入院患者様の持参薬チェック、調剤業務、服薬指導、注射業務、注射調製、医薬品在庫管理等行っています。また、カンファレンスを通して医師や看護師などの医療スタッフに適正な薬剤情報の提供を行いながら患者様に安全で適切な薬物療法が行われるよう取り組んでいます。外来においても、検査や術前の休薬チェックを薬剤科で行ったり、コロナ感染関連で発熱外来受診患者の院内処方の対応や、院内でのワクチン接種の際の充填業務等も行っています。その他にも地域での学習会の講師など地域医療への取り組みも行っています。薬剤師がかかわる委員会も増えてきており、薬事診療材料委員会を筆頭に査定委員会・医療安全対策委員会・感染防止対策（ICT含む）委員会 栄養・褥瘡委員会等

で薬剤師としてチーム医療に関わって活動しています。

11月からは病棟薬剤師の配置を予定しています。幸いにも、当院薬学奨学生が令和6年度2名入職予定のため、全病棟に配置できるように今後取り組んでいきます。

当院が目指している「いつでも、どこでも、誰もが安心してより良い医療を受けられる」に基づき患者様の窓口負担を軽減するために、積極的にジェネリック医薬品（後発品）の採用を行っていきます。

